



政府統計

報道関係者 各位

平成 29 年 11 月 28 日

**【照会先】**

政策統括官付参事官付世帯統計室

縦断調査管理官 後藤 敬一郎

室長補佐 成井 裕子

(担 当) 中高年者縦断統計係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7594)

(直通電話) 03-3595-2323

## 第 12 回「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」の結果

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」の第 12 回(平成 28 年)結果を取りまとめましたので公表します。

中高年者縦断調査は、平成 17 年 10 月末に 50～59 歳であった全国の中高年者世代の男女に対して、家族の状況、健康の状況、就業の状況などを継続的に調査し、高齢者対策などの厚生労働行政施策のための基礎資料を得ることを目的としています。第 12 回調査では、平成 17 年度の第 1 回調査から協力が得られた 19,513 人について集計しており、調査対象者の年齢は、61～70 歳となっています。

### 【 調査結果のポイント 】

#### 1 健康の状況

第 1 回調査時(11 年前)から健康状態がずっと「よい」者が、11 年間継続して健康維持のために心がけていることは、男性は、「適度な運動をする」「食事の量に注意する」「適正体重を維持する」の割合が高く、女性は、「バランスを考え多様な食品をとる」「食後の歯磨きをする」「適度な運動をする」で高くなっている。(4 頁 表 2)

	(男)	(女)
適度な運動をする	15.1%	16.4%
食事の量に注意する	10.9%	16.0%
バランスを考え多様な食品をとる	6.9%	20.4%
適正体重を維持する	10.5%	15.1%
食後の歯磨きをする	8.6%	18.1%

#### 2 これからの生活設計

62～64 歳になっても仕事をしたい者は 63.3%、65～69 歳になっても仕事をしたい者は 39.2%、70 歳以降でも仕事をしたい者は 18.1%となっている。(7 頁 表 5)

#### 3 社会参加活動の状況

男女とも、「趣味・教養」、「スポーツ・健康」、「地域行事」では「活動あり」の割合が高くなっている。(8 頁 図 5)

調査結果の詳細は、別添概況をご覧ください。